

平成25年度予算見積調書

課室名: エコタウン課

担当名: 企画担当

内線: 3186

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B21	本庄市避難所エコ化モデル事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	エコタウンプロジェクト推進費	
事業期間	平成25年度～平成25年度	根拠法令	なし			戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築		
						分野施策	040203 再生可能エネルギー活用の推進		
<p>1 事業の概要</p> <p>1 事業の概要 エコタウンプロジェクト実施市である本庄市の重点実施街区に隣接する体育館において、太陽光発電、EV・V2Hシステムなど災害時に対応するシステムを導入し避難所のエコ化モデルを構築する。</p> <p>(1) 本庄市避難所エコ化モデル事業 12,360千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 太陽光発電設置 (10kW) 2,500千円 体育館脇への太陽光発電設置に対し本庄市への補助を実施する。これにより平時のみではなく非常時の電源供給も図る。</p> <p>イ V2H (ヴァイクルトゥホーム) システム設置 2,000千円 V2Hシステム (電気自動車の蓄電池を電力として使用するシステム) 設置に対し本庄市への補助を実施する。</p> <p>ウ 体育館内照明LED化 500千円 体育館内照明LED化に対し本庄市への補助を実施する。</p> <p>エ ソーラーLED灯設置 7,000千円 総合公園内ソーラーLED灯設置に対し本庄市への補助を実施する。</p> <p>オ 無水小便器設置 (2台) 300千円 水を使用しないためエコである無水小便器を体育館内の便器の一部に導入する。水道からの水供給がなくとも使用可能であり、臭気を抑制する仕組みであるため、非常時の使用も可能となる。</p> <p>カ 事業調整旅費 60千円</p> <p>(2) 事業計画 平成25年度 : 民間事業者調整、効果的な実施方法を検討、設備を設置。 平成26年度～ : 避難所エコ化モデルをPR。</p> <p>(3) 事業効果 消費電力減少、災害時等非常時における避難所の機能強化。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・エコタウン市 (本庄市) と連携。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県1/2) 市1/2									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	12,360	県債	12,000					360	12,360
前年額	0							0	